

『あなたの部屋がある』 (ルカの福音書 2章 1-7節) 2023.12.17.

<はじめに>「宿屋には彼らのいる場所がなかった」(7)―喜ばしく明るいクリスマスには似つかわしくない、対照的な記述でしょうか。この事実に関心動かされて作られた賛美歌を取り上げます。

I 賛美の背景と内容

①場所がなかった

為政者の勅令で全住民は故郷への大移動を強いられ、ベツレヘムにも人が押し寄せ、宿は満杯状態です。場所取りは早い者勝ち、力ある者優先で、見知らぬ弱者への配慮と援助を示す人など稀です。その最中、救い主イエスは誕生し、飼葉桶に寝かされます。

②Low in a manger(教会福音 73)

救い主イエスは創造主・君主なのによそ者(Stranger)扱いされ、天使と飼葉桶が彼を迎えたことに驚き悲しみます。この御方はそれをも甘受する嬰兒として現れました。「私」もこの御方をよそ者扱いせず、愛し迎え入れ、この方も「私」の居場所を整えてくださいます。

③Thou didst leave Thy throne(教会福音 101、別訳インマヌエル 405・416)

飼葉桶に眠る救い主は、その生涯でも不遇な扱いを受けながらも、謙虚に歩まれます。人々は彼を嘲り、十字架の死へと追いやります。しかし、彼は死に打ち勝ち、勝利者としてやがて来られます。そのとき、「あなたのための部屋がある」と私を呼んでくださいます。

II 救い主イエスは…

①身を低くして来られた

イエスは本来神の御子で(ピリピ 2:6)、創造主・主権者(ヨハネ 1:3, 10)、栄光と誉れと力を受けるにふさわしい方です(黙示 4:11)。しかし、人を救うためにしもべの姿を取り、人として現れました(ピリピ 2:7、ヘブル 2:14-15)。飼葉桶に眠る御子の姿は謙卑の極致です。

②この世と人々から拒絶された

世の人々はこの救い主の到来(誕生)に無知で(ヨハネ 1:10)、無視します(イザヤ 53:2)。やがてこの方が成長し、救い主として活動しても受け入れず(ルカ 9:58、ヨハネ 1:11)、むしろ拒絶し(イザヤ 53:3)、処刑される際も自業自得だと思っていました(イザヤ 53:4)。

③受け入れる者を求めている

それでもなお、この方は救い主として、今も私たちに呼び掛けています(黙示 3:20)。彼のことばを聞いて、自分の救い主であると信じ、受け入れた者には永遠のいのちを与えると約束されます(ヨハネ 1:12)。

④信じる者とともに住む

イエスを信じる者のうちに神がとどまり、その人も神のうちにとどまっています(Iヨハネ 4:15)。イエスをご自分を信じる者のために場所を用意してくださり、迎えるためにこの世に再び来られます(ヨハネ 14:2-3)。その声に応じる者を喜び迎えるためです(マタイ 25:21)。

<おわりに> この2つの賛美は共に「救い主よ、私の心に来てください」という、応答の祈りで締め括られています。イエスは謙遜な御方で、飼葉桶でも進んで身を横たえられました。ですから、たとえどんなにみすぼらしく、弱く乏しくても、この方は喜んで来てくださいます。(H.M.)